

年代	性別	自由記載
50代	女性	市の財政を使うべきところに使えるよう、紙の印刷は少なくしてほしいと思う。
60代	女性	旬の情報がほしい。イベントの反省・課題(そればかり)よりも次のイベントPRをとりあげてほしい。コミュニティ新聞と内容がほぼほぼ同じ。若い人(市から離れていく、戻ってこない)の活躍の場より、戻るまでの間残された年代層の活躍の場を提供してほしい。
10代	女性	広報は全戸配布しなくてもよいと感じる。必要な方に必要な分だけ。あとはSNSなどの各種インターネットで配信すべき。高齢者の方は、最寄りのコミセンや施設・老人ホームなどで読めばいい。
70代以上	男性	カラーをもうちょっと多くしてください。
50代	女性	風力発電の事業の情報が出てくるのが遅い。市民にもっと早く伝えてほしい。伝えることで反対意見があるかもしれないが、きちんと伝えることは大事です。もう戻ることができないところまで来てから伝えるようでは、市のやり方として市民はよく思わない人が多いと思います。
60代	男性	4月頃のほっとふくし券は、大変役に立っています。るんるんバスの回数券に利用させていただいています。私は高齢になりましたので、温泉施設を利用するのにほっとふくしは便利です。それにもっとバスの路線を増やしてもらいたいです。健康が一番ですからね。
60代	男性	広報は月一度で十分です、しっかり見る人は1割位、サラッと見る人は6割位、見ないですぐ捨てる人は1割か2割位、もっと節約して下さい！
50代	女性	後で行きたかったイベントなど知ったりするので、情報内容が充実するとありがたいです。
60代	女性	概ね満足していますが、地域情報をもっと欲しいです。東京から孫が遊びに来た時に連れて行く所がわからないです。今遊びに行くならここが良いとか、こんな公園で花が咲いていて綺麗で、こんな遊びが出来るとか。川遊びはここが良いとか、山遊びならここが良いとか。広報の隅にでも発信コーナーがあると良いです。
20代	女性	避難所や防災情報は2ヶ月に一回など、載せることができたなら載せていただけると市民の方も覚えることができたり、転動してきた方も安心なのかなあとと思います！
70代以上	男性	福祉・リフォーム他の支援内容等々。こんなのも支援してますと時々掲載する事出来れば。
50代	女性	月一でいいと思う
60代	男性	市民の声が「市へのご意見」として市政の改善等にうまく活用出来るように期待しています。
50代	女性	少子化でますます財政が厳しいので情報弱者のみに配布してはいいでしょうか。50代以下はだいたいデジタルネイティブなので必要がないと思います。そのかわり公式SNSの充実を希望します。
50代	男性	デジタル配信のみでよい。 最悪、月1回の配布。 お知らせ版は不要。 その分他の事業にまわして欲しい。
50代	男性	酒田市の広報誌は、安易な横文字使用が多く、分かりづらい印象があります。過去には「BPO」「さかたコンポ」などがありました。幅広い世代が読む広報誌は、言葉遣いにもっと注意されることを期待します。
60代	女性	情報が事前になかったり、ギリギリになったりと発信が遅いと感じます。中には酒田市のことなのに、イベントが終わった後にテレビなどで知り、驚いたこともあります。SNSなども使い、どんどん情報発信することも大事なことだと思いました。
60代	女性	予算的にカラーでなくても良いかなと思います。
70代以上	男性	スポーツ大会など、協会の情報を得て小さな大会でも掲載してほしい
20代	男性	紙でもらっても全部読むわけではないのでオンラインで読めれば良いと思います。前住んでいたところでは広報誌来なかったのですが特に困りませんでした
50代	女性	紙の広報が届いていると自然と手に取り読むが、デジタルだけだと必要な時だけ、必要な情報だけ見て終わるような気がする。これからも幅広く多くの人の目に触れてもらえる広報であって欲しい。
60代	男性	更なるネットワークを駆使して街おこしにつながるように尽力してほしい。
50代	女性	昔からあるので
60代	女性	文字だけでなく、写真や挿し絵、表などをもっと盛り込んだ方が情報に飛び付き易くなり、分かり易くなると思う
60代	男性	SNSはやってないので紙面からしか情報を得ようとしてない
50代	女性	縦書きだけでなく、横書きの記事もあると多少読み易くなると思います。字がぎっしり詰まっていると、目が滑る。
70代以上	男性	コミュニティ新聞の方がおもしろいことが多い。風力発電問題、花火大会の赤字補填その他
60代	男性	市長の一言、つぶやき、を誰が読んでも理解出来るようなコーナーが欲しいです。
70代以上	男性	このままでよいかと思われます！

70代以上	男性	広報紙は必要な家庭に配布した方が良い！経費の削減になる。
40代	女性	LINEの情報配布はよく見るので、LINEをもう少し機能アップしてはどうか？ LINEではイベント情報が少ない（少ないのか、フィルターかけているのか分からない）良いシステムがあるのだから、もう少し活用方法を考えたほうが良いと思う。
50代	女性	これからの酒田市をどのようにしていくのか、そしてそれを実現するためにはどうするのか、市長の具体的な考えをもっと載せていただければと思います。
60代	男性	ほぼほぼ満足している。他と比較はしてませんが積極的と思う。デジタル化は賢く、スピードアップして進めて欲しい。
60代	女性	本題から外れるかもしれませんが、希望ホールでの開催内容についてですが、多方面のイベントを開催してください。芸術面では酒田市は未来どの方向に向かう計画で動いているのですか？
50代	女性	広報に掛かる金額、市民一人当たりの負担額を知りたい
60代	女性	月2回の配布を一回、もしくは数ヶ月に1回で良いと思う。節約すべきだ。
70代以上	男性	月に1度の配布が良いと思います。
30代	女性	防災の放送？がよく聞こえません。もう少し聞き取れるものになれば有り難いと思います。 避難場所の検索ができればいいと思います。PDFでは確認しましたが、慌ててスクロールしていると飛ばしてしまっただけで見たらず、さらに慌ててしまいました。 LINEで防災グッズの内容とか、こんなの入れたらいいとか、「懐中電灯の上に水が入ったペットボトルを乗せると全体が明るくなる」とかの情報もたまーに送られてきたら嬉しい。 避難の際に食料や毛布等を持ってこない人が多かった内容の何かを見ましたが、日頃からもう少し伝えていけば、ほんの少しかもしれないが自分で持って行く人も増えるのでは？と思った。
50代	女性	広報は月一回の発行でも良いのではと思うが、紙媒体を無くするというのはやめていただきたい。
30代	男性	質問3で「読まない」を選択しているのに質問4の選択が必須なのはナンセンスだと思う。 コミュニティ新聞と市の広報誌と県の広報誌を一つにしてデジタル版にして欲しい。 見たくないのにポストに投函されても即ゴミ箱に入れるため、紙媒体はただのゴミとしか思っていない。
30代	女性	去年酒田に引っ越して来たので、私の街さかたなどとても役に立っています。 様々なイベントはほとんど広報誌から知りました！ 今後はおススメの飲食店コーナーなどもご検討頂けると嬉しいです。
40代	女性	未来にむかう計画をわかりやすく見せてもらいたい。 どんな市を目指しているのか、コンセプトがしっかり伝わるコピーをつくってみてはいかがでしょう？
60代	男性	現在、毎月2回配布されているようですが、1回も有りきと推察します。ご検討されては如何でしょうか？
60代	女性	食改の料理紹介を各月ごとでもいいので、広報でお願いしたいです。 スマホでは、自分の知りたい料理を検索するけど、酒田の料理は、わざわざ検索してまで見ない。
60代	女性	広報は月初めの1回でいいと思います。その分、内容を濃くしてもらいたい。 他の県や市をもっと参考にしてもらいたい。 加えて言えば、LINEの情報も乏しい。 能登沖地震の時や雪解けの際の注意点など鶴岡市ではこまめに情報を出していました。 もう少し、お勉強が必要ですね。
40代	女性	人口減少、高齢化を考えると自分もそうだが、自治体で紙媒体を配布することは難しくなっていくと思います。 電子媒体やある一定の場所で希望者に配布を検討しても良いのではないかと思います
70代以上	男性	各部、課の仕事内容の紹介などでもいいのでは。 副市長の仕事は？市長の代役ばかり？
70代以上	男性	広報の月2回は、配布する人も構成する人も大変だと感じる。コミュニティへの配布料もばかにならないのではないかと。私も会社定年までは、ほとんどみなかった。
60代	男性	内容がおもしろくない。
30代	女性	ホームページで過去の広報が読めるのがとてもいいと思います。紙面は家に置いてるので、仕事など外出している時にホームページから読ませてもらってます。
40代	女性	紙媒体を全戸に配るのは、税金の無駄使いではないかと、広報が届くたびに思ってしまうが、高齢者に対応するには仕方ないことなのかもしれません。
60代	男性	紙面配布は希望者だけにしてはと思います
50代	男性	ホチキス止めはいらなと思います。
40代	男性	アンケートをとったところで、改善してもらっていない。期待も低い。
40代	女性	色々な情報をありがとうございます。 取材など大変な事もあるかと思いますが、楽しみにしていますので、これからもよろしく願いたいします
70代以上	男性	月に一回でも良いと思う。過ぎた行事等も良いが、これからの行事等も載せて貰いたい。テレビ等で、こんなのもあったのか？と後で知っても参加出来ない。
50代	女性	せっかく美味しい食べ物や素敵な景色が沢山あるので、もっと市外から来てみて食べたくなったりするような写真を載せて欲しい。 友達や親戚に、こんな所、こんな食べ物があるから遊びに来てー！と誘えるように！

60代	女性	情報を得るためには広報が必要ですが、見ずにゴミとする方もいるようです。しかし、情報を伝えるための方法は、現在この方法しか無いのかなあとと思います。全ての方がSNSを利用できるわけではないので。
50代	女性	酒田は大好きな街ですが、なぜかさみしい感じがする。ぱっとしない。人が集まる食べ放題の店を誘致するとか... かんぼの里ももったいない。 宿泊施設いい場所。 体育館を使えるようになれば、冬の室内練習もできるはず...とか... その施設は今どういう状態にあるのか？ アランマーレが頑張っているのに体育館もできず、集客のチャンスに結びつかない。 もっと市民が身近に感じている情報があると関心もてるのでは？と思います。
50代	女性	毎月なにかイベントを行って欲しい
60代	男性	やはり一番は防災です。 枠を設けて常時発信したらどうか？
50代	女性	酒田市4中統合について 何も情報がない 小中の統合で大きな問題 未来の子供達がイキイキと学べ、 安全に自然災害の防災に適した場合は旧4中でよいのか 発信して下さい
60代	男性	お金もかかるので、広報はお知らせに徹した方がよい
40代	女性	紙媒体だと、隣組で当番で配らなければいけません。高齢で配れない世帯、子育て世帯で配るのが大変。でも高齢世帯は、ネットより紙媒体の方が良い...紙媒体は希望世帯のみ配る人(役員)が負担にならないような工夫をして欲しい。
60代	男性	紙媒体しか見れない人もいますので続けてほしいです
70代以上	男性	イベント等は分かりやすく取り上げて欲しい
40代	女性	情報を得る手段が沢山あり、作成費用や配布の負担軽減も考えると、毎月一回の発行でも良いのではないかと？
50代	女性	LINEなんか最近知ったし、知りたい情報の入手方法は何かあるのか、改めて教えて欲しい。
70代以上	男性	本来で有れば、酒田にTV放送局があり、週一でも良いので、市政に関する会見を放送出来れば良いのですが。 或いはYouTubeで、会見の動画を流すのも一つかな？！ 若者が見ている媒体を利用する方策を考えたらどうでしょうか？！
60代	男性	早急に紙脱却希望する。
30代	男性	議員の役割が見えない
70代以上	女性	月二回は必要ない。 月一回で内容の濃い広報をお願いします
40代	女性	広報と一緒に平野新聞舗の求人チラシが配達されるときがありますが、委託を受けて配達してるとはいえ、公平さに欠けると思います。
50代	男性	情報提供ありがとうございます。
60代	男性	紙の広報でもSNSでもどちらでも良いのですが、30代くらいまでの若い担当者たちに任せるスペースを作ったらどうだろう。もちろん責任も取らせるのです。間違った記事で市民に迷惑かけたら記者会見で自ら謝るとかね
40代	男性	デジタル化を推進、紙は希望者のみ等にしてかかる経費を圧縮することが良い。
40代	男性	酒田市なので飛鳥のことも記載しては
50代	男性	SNS投稿が少ない。限定的に感じる。
30代	男性	何回もアンケート送らないでください。
60代	男性	SNSは青森市のようにウェイボー等海外のツールを使用したり、英語やアラビア語等の世界的通用する言語で酒田市の情報や魅力を外国人スタッフを雇用してでも取り組んでもらいたい。例えば、人口の多い英語圏や中国圏やインド圏やアラブ圏に向けたアカウントを設けて外国人スタッフを雇用して酒田の魅力を発信することはできませんか。 Vリーグが新リーグに設立に伴うスポーツ施設の新設が必要となり酒田市が断念した経緯がコミュニティ新聞から情報が伝えられる状況は疑問に思います。コミュニティ新聞に情報提供して施設建設は困難であるという環境を醸成して正式発表することに疑問を感じます。 山居倉庫の実施計画を検討の経緯は委員会が立ち上がった後に情報提供することは、市民への情報提供の仕方で見るといかがなものかと思えます。実施計画の策定の工程表は事前に市民に周知された方がよろしいのではないのでしょうか。 いじめ重大事件についての情報提供についても、個人情報があるので内容を提示されないのは理解できますが、結果報告のプロセスや現在、そのプロセスのどの段階にあるかの情報がないと、情報提供されても今後の展開がわかりませんと思えます。 健康について情報は市民の注意を払う情報であるので、健康部門と連携した情報発信をしていただきたい。 広報は酒田市の情報を伝えるための重要なツールだと思いますが、市民が市の情報得るための重要なツールでもあるので市民の需要のある情報を提供してもらいたい。
60代	女性	広報は月1回で良いです 印刷代・人件費を削減して、もっと福祉に使ったほうが良いかと思えます。 1回にすればゴミも減るでしょう!

50代	女性	多様過ぎる世の中となり、見極める事がたいへんと感じるようになりました。高齢化が進み、情報過多に対応できる広報となるよう希望します。
60代	女性	紙の広報は必要です。 酒田市は財政不足なのにページが多すぎるしエコの時代なのに針金とじになっている。アランマーレの情報はいらぬ(さかたコンポでいいのでは)。女性の働き方や移住者問題より今酒田で生活している子供や高齢者を大事にする情報を発信してほしい。市広報は市役所職員で編集しているのですか？以前は市役所職員の編集後記とかあったようですね(結構読んでました)。職員の手作り感が欲しいです。なんでもデジタル時代に逆行してますがアナログも必要ですよ。
50代	女性	広報で十分伝わるので、回覧板は不要だと思います。回覧板が負担で自治会を抜けた人もいますと聞きます。通信手段が無かった時代のもは廃止することはできないのでしょうか
50代	男性	酒田市の市民との基本的かつ貴重なコミュニケーションツールでもあるので、これからもスマホ等使用できない情報弱者のかたにも優しい、寄り添った広報をお願いしたい。
70代以上	女性	私達市民にとって意見や要望など中々伝える事が出来辛い状況なので広報が架け橋となるような要望や感想など募集し、それに対してのメッセージや理由などお答えできる場のようなコーナーがあるといいのではと思います。
70代以上	男性	以前、広報に教室開催の案内をお願いしたが、順番が有り載せられなかった。毎年の開催で有れば、ネットにして、新規を出来るだけ増やしたほうが良い。
70代以上	男性	1ヶ月に一回でいいのではないかな？ 自治会での配布担当の負担が軽くなり市の経費も少しでもうくのでは？
60代	男性	広報の経費削減を考えるならば、月1回の発行とかも考えてもいいかと思ひます。
40代	女性	広報は、まだ紙媒体での配布が良いと思うが、内容や情報量の見直しが必要だと思う。 1日号の表紙が全面写真なのは良いが、16日号は表紙全体に写真を使わず、最大8ページ程度に抑えろとか、1日号のカラーページを減らすとかコストを落とす等、経費の面での見直しをお願いしたい。 また、広報紙は縮小傾向にし、その分SNSでの発信はもっと増やしていく必要はあると思う。若者は、紙媒体での情報よりもインスタやX等で情報を得ることが多い。若者から高齢者までの情報周知は大変な事だと思うが、若者の市外流出を減らしていくためにも、若者にも視点をあててほしい。
40代	男性	ジオパークという言葉が分かりづらい。
70代以上	女性	私の街さかたの紙ベースも見ますがラインで各部署から発信があると興味のある部分を見てます。イベント情報で詳しく希望ホールでのイベントの紹介などがあると、今まであまり行った事がなかったのですが行ってみたいと思ったりしています。イベント情報が画像入りで紹介あるので分かりやすいのだと思います。
70代以上	男性	市の広報はデジタル化しているけど、各地区の広報回覧物を早めにSNS化して紙での印刷物を無くして。直ぐにリサイクルに回しています。
50代	女性	字が小さくて見えにくい(老眼)
60代	男性	月に1回の発行で十分
20代	女性	青基調のページは見辛い感じがする。内容等は1日発行のカラーの方が好きです。表紙写真に違和感を感じることがある。 た、広報よりもホームページが見辛いのをどうにかしてほしい。
50代	女性	紙媒体をなくすことは簡単だが、紙でなければ市の情報が届かない市民もいると思う。
40代	女性	質問の意図とはずれてしまうのですが、こういったフォームを使つてのアンケートはPCやスマホを使える人にとっては大変便利ですが、市民の中でも結構な割合を占めていると思われる高齢者はどうしても置き去りにされてしまいます。どんどん使つて慣れればいいのかもしれませんが、親(80代)を見ているとこれから新しいことを覚えるのは大変そうで、途中で諦めてしまいます。アナログ面も残していただくと助かります。
50代	男性	月1回、年12回発行でも良い。
70代以上	女性	十分に伝えてくださっていると思います
70代以上	男性	市の情報を知る方法は、この広報に頼るのが第一で、深く知る必要があるかを判断する手立てになっている。事細かな情報を発信して欲しい。
50代	女性	ご苦労様です。 毎回楽しみにしておりますが、紙媒体での配布継続は難しくなっているのでは？と推測し申し訳なく思う時もあります。 デジタルに不慣れな高齢の方達を思えば、紙媒体での情報共有が重要と理解できますが、この状態をいつまで続けていくのでしょうか。 全戸配布をやめる方向で道を模索し初めているのであれば…良い機会です。来年度からキツパリやめたらいかがでしょうか？最初は戸惑う事もあるでしょうが、必要な情報であればみんな自分で情報収集するはずですよ。 市民のチカラ、信じてみませんか？
50代	女性	過去にアパート暮らしをしていた時、広報が配布されなかった。理由は、その地域の自治会に入らなかつたから。広報を入手するには、市へ納税している他に自治会の会費も払わないといけなことを知り、配布の仕方に課題があると思った。
50代	女性	継続して欲しいです。
60代	男性	もう少し、力をいれているイベントや行事について、詳細にくわしくそして土門記念館や酒田市美術館や本間美術館や傘福などの紹介を見たい。

50代	女性	広報は月1回でいいと思う。1日号に15日号分はまとめられないのか？条例で決まっているからではなく、経費削減や配布する人の工面など酒田市だけの都合だけではなく、その後のことも考えて欲しい。 月1回にすればゴミも減ると思います。 酒田市の財政状況を考えればこの際見直しもいい時期ではないでしょうか
20代	男性	SNSの存在を知らない人の方がそもそも多いのでは？
50代	女性	質問11の件、SNSはしてないので分からない
70代以上	男性	良く頑張っていると思いますが、 八幡、平田、松山地区を解りやすく何時も取り上げた方が良いのでは。
60代	女性	事業計画の結果だけでなく途中経過も知りたい
60代	女性	高齢者にもしっかり届ける
40代	女性	アランマーレの情報は必要無い。
60代	男性	紙の広報を希望者のみにして三色刷りにして、重要な箇所は赤色にしてもらいたいです。
50代	男性	現在、広報紙は月2回さらに回覧板を自治会の役員になると配布しなければならないが、その手当はほとんどボランティアのような少ない金額でやっている。 例えば市職員が配布や業者に委託しての配布と考えた時にどうだろうか。 自治会だからタダで使えるという考えは辞めて欲しい。 共働きの家庭には大変負担だ。 行政のデジタル化を進めるならまず広報紙の配布の廃止。 新年度からすぐに取りかかってください。
40代	女性	質問内容とは異なりますが... 広報を配る際、毎回宅配ボックスに入れられているため、リアルタイムで読むことが出来ていないので、必ず郵便受けに入れて欲しい。
50代	女性	市民の意見をもっと広く聞く方法を考えて欲しい。例えば花火大会、スケートリンク、アリーナ建設など 市民には結果しか報告されないことはおかしいと思います。何でも断念すれば良いものでは未来が見えません。
40代	女性	市の色々な情報が知れるので、私にとっては必要な広報。 全戸配布されている広報は、家にいる時は見たいときに見れるから便利だと思う。どこでも、いつでも見たい場合はSNSや電子が便利だが、情報を見つけづらいし、目が疲れる。紙媒体の方が良い。
60代	女性	1ヶ月にどれだけ赤ちゃんが、誕生してるか知りたいです
50代	男性	一気に切替は難しいが、自治会で配る対応も省力化できるよう、情報をLINEで都度配信するなどにより電子化を進め、税金負担の増加を抑える検討をお願いしたい あわせて高齢者向けに動画でAIで読み聞かせ情報配信など考えてはどうか
40代	女性	酒田住民ながら、酒田のことにあまり無頓着だったりするので、定期的にこのような広報が玄関に入っているのはありがたいです。普段流し読みしてるくらいですけど、きっと無くなったら不便なんだと思います。あと、LINEのゴミ出しの前日配信が個人的にすごく便利です。ありがとうございます。ただ、資源物は具体的にどんなやつだっけ？とか埋立ゴミってどんなやつだっけ？とか分からなくなったとき、LINEのトーク画面で応答テキストの様にパッと調べられたりしたら助かります。これは粗大ゴミなのか？みたいなわかりにくいゴミの分別の時も、応答テキストで調べられたら便利かな、と思います。
50代	女性	2月16日号のページの少なさにびっくりしました...しかも表紙も裏のお雛様まで白黒写真でガッカリでした
50代	女性	ラインで見てるので紙で配布不要です。当番等で1軒ずつ配布大変です。他の町は広報をライン等で配信し当番制が無いそうです。欲しい人は貰いに行く、必要かアンケートを取り配布するシステムが良いと思います。回覧板も広報に載せてください。
50代	女性	月一回の配布でも良いのではと思う。 デジタル化に頼りすぎるのはやめていただきたい。
30代	男性	アンケートのその他回答時の記入欄が1行しか表示がないと表示範囲を超えた入力した情報を修正しにくいです(スマホ、LINEからの回答)。また、回答の確認画面もほとんど回答だけしか表示されないで確認しにくいです(同環境)。 広報誌については不満がないです。余裕があって、しっかり読める時は読むとおもしろいので、これからもよろしくお願いします。 広報(全般)については、知りたい情報が明確な時は検索して調べやすいですが、不明確な場合(支援があるかないかもわからないものを探す場合など)は、検索だけではわからないので、24時間対応のAIチャットボットなどで対応してもらえると助かります(働いてる人は日中電話しての間合せはしにくいです)。
60代	男性	前も意見しましたが、月一度で十分です、経費削減して下さい。そして福祉関係につき込んで下さい。もっとやることがあると思う。花火も有料はダメだと思う、貧乏人は見るな！と言う事ですか？
60代	男性	予算的に可能であれば全戸配布が望ましいと思います。
50代	男性	これからあるイベントを第一に伝えて欲しい
70代以上	男性	SNSによる飛鳥への出航、欠航情報はいらぬ。利用者が調べればよい。

30代	女性	配られれば目を通しますが、デジタルだと見に行かない可能性ある。ただ、親世代が広報の配り物をしているのを見ていると負担なのではないかと思う。デジタル世代にはアクセスしやすい方法を、そうではない世代には伝わる方法で経費かからない方法で周知できるとよい。他市町村では、シルバー人材に配布を依頼しているようです。
50代	女性	酒田市の回覧板として ・より広く・より多く・より便利に 情報を配信してほしい。 街の活性化は沢山の人が酒田のイベント、行事に参加してこそ、その一役を担ってほしい。酒田にもっと元気を。
40代	その他	ポイ捨てに関しての情報共有。 「みんなに見られている」ことを知ってもらい、ポイ捨て根絶して欲しい
70代以上	女性	表紙の写真がきれいで、吸い込まれそうです
70代以上	女性	紙の広報を見ているので、改めて同じ情報をネットで見る意味は無いです。 ネットのみで発信したいのでしょうか？ 紙、印刷代、配達料...色々節約になるのでしょうかね。 70歳の私、個人的には大丈夫ですが、この世代以上の人はついていけないかもしれません。
40代	女性	文字が多いです。情報量を伝えたい気持ちはわかりますが、最初から文字ばかりだと読む気が起きません。1番伝えるべきところを一目で見てわかるようにもう少しレイアウトや文字の大きさの変化なので伝えてほしいです。ずらずら書いてあっても中身が入ってこないです。
40代	女性	月に2回も広報誌を発行してくれるので情報をキャッチしやすいです
50代	女性	さまざまな意見を持つ市民がいるので偏らず正直に情報を掲載して頂きたい
60代	男性	イメージ操作的な報道は避けほしい。 リテラシーを必要としなくても良い記事にしてほしい。 安心して講読出来る広報であってほしい。
60代	男性	DXの時代ですが記憶に残るのは、紙面による情報収集です。継続を願います。
60代	女性	月に2回配布から1回でも十分内容を伝えること出来ると考えます、また経費面も違ってくると思います。 「ミライニの催し」は掲載あるが「希望ホール」の催しはネットで検索します。 市民が芸術文化に興味を持ち、足を運ぶ機会を作るためにも掲載を望みます。 市民が広報で酒田の魅力、行事を知り新しい交流に繋がってほしい。
40代	男性	フルカラーの市町村記事のようにフルカラーにしてほしい